



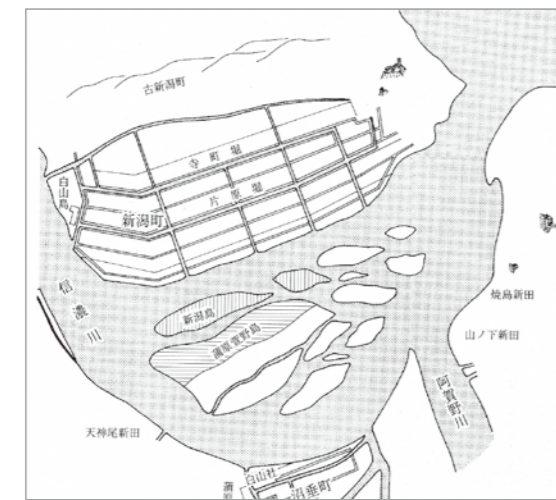
# 新潟の町 小路めぐり

この「新潟の町小路めぐり」新潟市中央区本町通界隈編」は、新潟市が2007～08年にかけて本町通沿いの小路に設置した「小路案内板」をもとに作られています。江戸時代に形成された町並みが、いままのまま残っている新潟の町の歴史と魅力を、小路の散策とともにじっくりお楽しみください。

## 新潟の町に息づく小路 歴史と、路地的な佇まいの魅力。

### ●新潟町の町並み

江戸時代のはじめ、信濃川左岸の新潟町は今より海岸寄り(現在の寄居町、旭町、大畑周辺)に位置していました(古新潟町)。しかし阿賀野川と信濃川が合流して湊が浅くなり使えなくなったため、川に近い場所へ町を移転、明暦元(1655)年にはその工事がほぼ完了しました。このときできたのが現在の新潟町です。当時は上(かみ)が白山神社境内地、下(しも)が洲崎町(古町通13番町)まで、幅は現在の上大川前通から西堀までの間でした。



元禄12(1699)年4月の沼垂訴訟立会絵図写(部分) ※昭和9年版「新潟市史」上巻所収図から作成されたもの

### ●「堀」と「通り」と「小路」

町の移転以降、川と海から運ばれてきた荷物を運搬・取引するため、信濃川の流に沿うように南北方向に寺町堀(西堀)・片原堀(東堀)という2本の「堀」と、その間に「通り」が設けられました。そして「堀」と「通り」に直交する東西方向には5本の「横堀」と多くの「小路」が設けられました。その後堀は埋め立てられ、昭和39年までにすべて道路に変わってしまいましたが、町並みや小路、堀の位置は当時のまま、昔から愛着を持って呼ばれてきた小路の名前もいまに伝えられています。

その後堀は埋め立てられ、昭和39年までにすべて道路に変わってしまいましたが、町並みや小路、堀の位置は当時のまま、昔から愛着を持って呼ばれてきた小路の名前もいまに伝えられています。



新潟町絵図 文政6(1823)年8月写 新潟市歴史博物館蔵 信濃川に平行に「通り」が、直行する様に「小路」がのびています。また「堀」がめぐらされ、砂丘と町のキワ(現在の西堀通)には寺町が位置しているのがわかります。

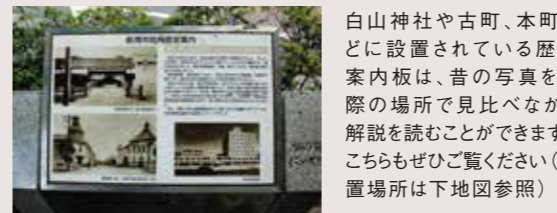
### 魅力的な小路をめぐって

新潟市は2007～08年にかけて、本町通沿いの小路に名前の由来とイラストを盛り込んだ「小路案内板」を設置しました。このリーフレットは、その案内板のイラストを使って各小路を紹介しながら、白山神社から日和山住吉神社までをめぐっていく構成になっています。そしてそれは、白山神社から信濃川に沿うかたちで堀と通りを設けて形成された、明暦時代以降の町並みをたどる道筋でもあります。

時代の流れの中で大きく姿を変えた小路もあれば、行き交う人を包み込む路地としての表情を残している小路もあります。それぞれの小路の魅力を楽しみながら、いまま町に残る新潟の歴史を感じてください。



小路案内板・自立型と貼付型(設置場所は下地図参照)



白山神社や古町、本町などに設置されている歴史案内板は、昔の写真を実際の場所で見比べながら解説を読むことができます。こちらぜひご覧ください(設置場所は下地図参照)

### 白山神社と白山公園

白山神社とその境内地が今の場所に定まったのは、17世紀半ばといわれています。江戸時代、白山神社の境内には商人の蔵があり、白山堀(後の一番堀)から米や商品を運んでいました。明治維新後、当時の新潟県令楠本正隆(1838～1902年)が日本最初の都市公園の一つとして白山公園を整備、日和山と並ぶ二大名所となります。平成30年に国指定名勝に指定されました。ここにはみなとまち新潟らしいものがいくつかあります。



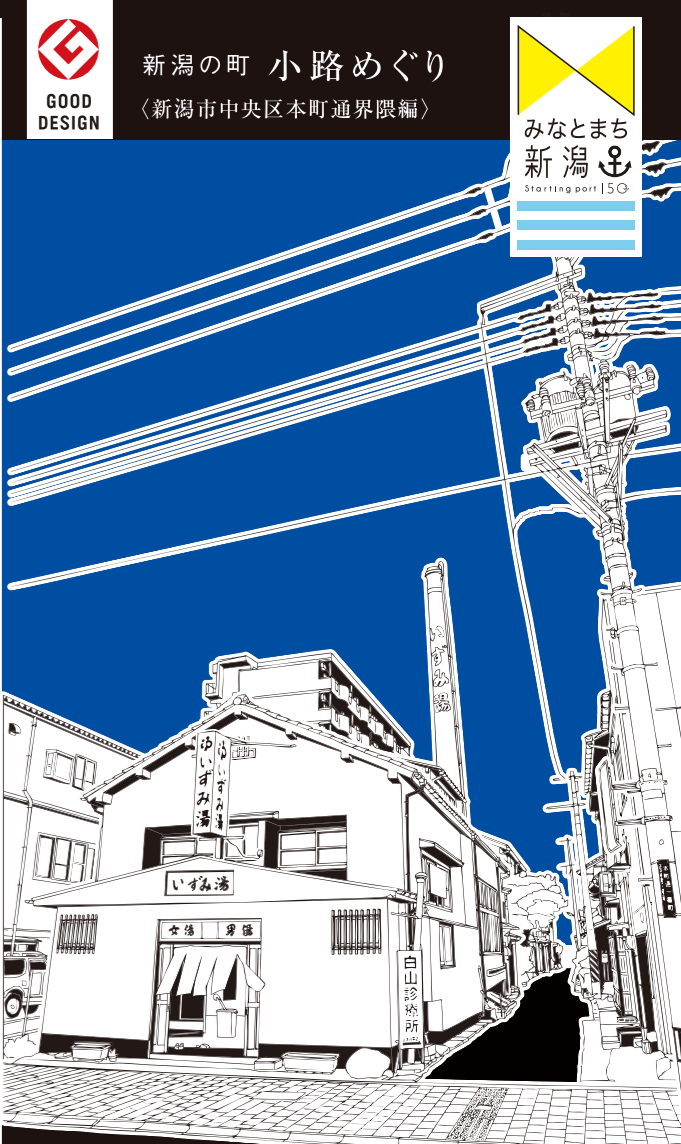
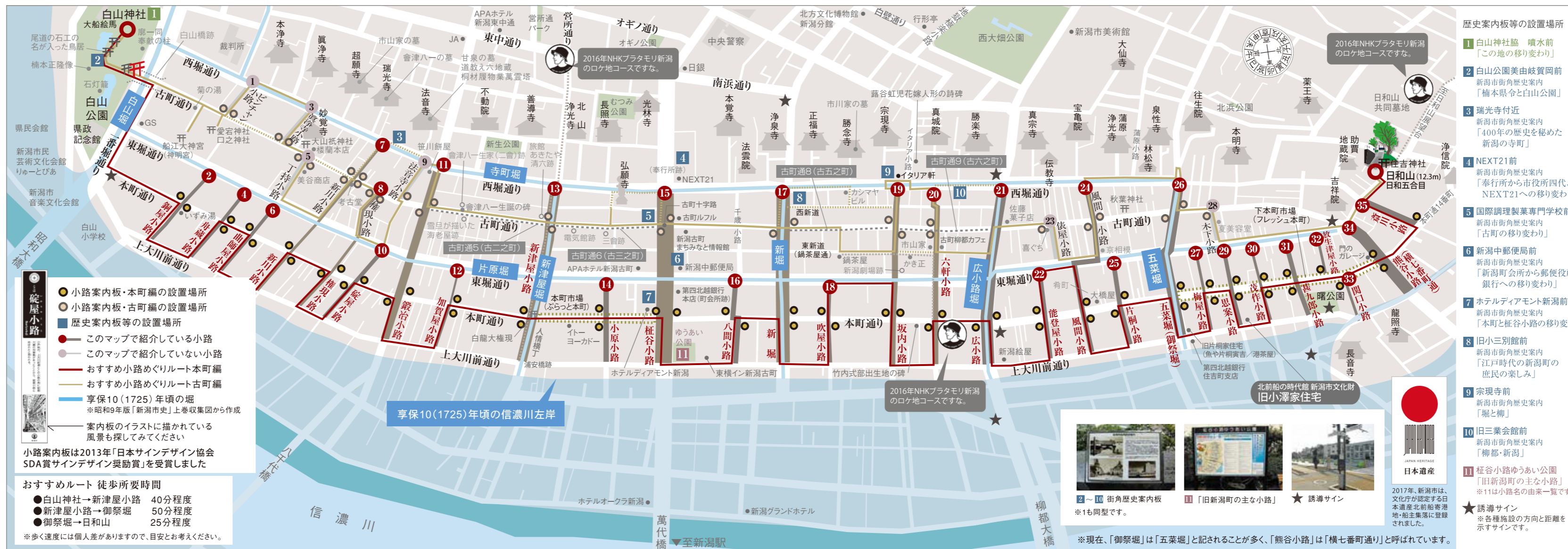
神社拜殿 大船絵馬



方角石をモチーフに 県政記念館

ですが、そのひとつが神社拜殿にある「大船絵馬」です。幕末期の新潟を代表する画家、井上文昌(1818～1863年)が年貢米を積み込む回船の光景を描いたもので、新潟県指定有形民俗文化財になっています。そしてもうひとつが「方角石」。港の水戸教(水先案内)に使うものですが、ここでは意外なものに姿を変えています。写真を参考に、ちょっと探してみませんか?

公園に隣接する県政記念館は明治16(1883)年に新潟県会議事堂として建てられました。明治前期に建てられた議事堂では現存する唯一の建物で、国指定重要文化財です。館内では古い写真の展示などもあります。



# 新潟の町 小路めぐり

新潟市中央区本町通界隈編



新潟町の主な小路の名前の由来と魅力

第13版

参考文献「新潟歴史双書」(新潟市発行)「新潟市街角歴史案内」看板(新潟市)記載した内容には、歴史学的には定説とすることが難しいものも含まれており、いろいろ転がっているかと思いますが、みなさまがまちづくりを考える際に役立てただければ幸いです。

小路散策の際には、近隣の方や通行する方のご迷惑にならないよう、節度ある行動をお願いいたします。

(見方・使い方) 折りたんでページをめくると見やすいです。裏も同じように折りたたんでください。

●イラスト・写真:野内隆裕 @いいがたならねっと http://www.najirai.net.com  
●デザイン・本文テキスト:上田浩子  
●制作協力:roji-ren niigata

GOOD DESIGN 2013年「自分の町の楽しみ方・まちあそびのしかけ」2014年「日和山の整備 住吉神社の再建・日和山登山コースの設営・日和山五合目の建設」といった市民協力の地域づくりがクッドデザイン賞を受賞しました。2011年 公益法人日本都市計画学会創立60周年記念事業「自治体優秀まちづくりグッズ賞」を受賞しました。2015年「新潟の町・沼垂の町小路めぐり」が新潟市民文化遺産に認定されました。

企画制作 新潟市 新潟市中央区学校町通1番町602-1 TEL.025-228-1000  
※無断転載・複製を禁じます。 2008.3初版発行 / 2023.2第13版発行